

4期目スタート 渡邊町政、

5月21日の任期満了に伴う広川町長選挙が
4月21日(日)に執行され、
現職の渡邊元喜氏が当選しました。

この度、4月の町長選挙において、引き続き4期目の町政を担わせていただくことになりました。改めて、町民の皆さまの期待の大きさと職責の重大さを痛感しています。

私は、平成19年5月広川町長に就任し、行政改革に取り組みながら、新たに策定した「広川町総合計画(第4次)」の基本理念に基づき町政を進めてきました。多くの町民の皆さまのご協力ご支援により、着実に実行することができましたことを心から感謝申し上げます。

全国的な問題である人口減少、少子高齢化への対策は、本町にとっても喫緊の課題です。平成22年をピークに人口減少が始まり、将来人口はさらに減少すると予測されています。このような状況の下、平成27年に策定した広川町人口ビジョンの実現に向け、地方創生を目的とした「広川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる雇用の創出、移住者支援、結婚・出産・子育て支援、特色ある地域づくりなどの移住・定住施策を実施しているところです。

4期目となるこれからの町政運営では、広川町総合計画(第4次)に基づく施策を基本とし、地方創生事業を継続していきます。また、広川町の新たな可能性を創り出すため、

- 中小企業や農業への支援による地域経済の振興
- 町発展の基盤となる国道3号バイパスの早期実現
- 子育て支援の拡充と幼児からの一貫した教育の推進
- 健康寿命延伸のための施策の展開と施設整備
- 安全、安心のための防災体制・機能の充実

を重点施策とし、活力を持ち、未来へつながるまちづくりを皆さまとともに目指しています。

広川町の持続的発展のために、この4年間で次世代へとつなぐまちづくりの総仕上げとして努力してまいります。町民の皆さまの更なるご協力をお願い申し上げます、4期目の就任の挨拶といたします。



広川町長 渡邊元喜

「4月21日(日)執行 広川町長選挙」



末次選挙管理委員長から当選証書を受け取る渡邊氏(4月22日、広川町役場)

- 当日有権者数 15,842 人
- 投票率 54.89%

渡邊元喜 (無所属・現職)	4,679 票	当選
竹下英治 (無所属・新人)	3,774 票	
小山慎一郎 (ひろかわまちをマトモにする 会推薦・新人)	174 票	

昭和62年以来、
32年ぶりに町長選挙が
行われました